

個人投資家向け情報提供

1. 評価対象企業（22 社）

大和ハウス工業、アスクル（新規）、味の素（新規）、T I S、ユーザベース（新規）、住友化学（再対象）、日産化学、三井化学（再対象）、野村総合研究所、H E N N G E（新規）、中外製薬、日本製鉄、ジェイ エフ イー ホールディングス（新規）、日立製作所（新規）、オムロン、豊田合成、三井物産、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三井住友フィナンシャルグループ、東京海上ホールディングス、日本通運（新規）、日本電信電話

（証券コード協議会銘柄コード順）

2. 評価方法等

(1) 評価対象企業の選定

- ① 優良企業選定の評価対象企業は、本年度のディスクロージャー優良企業選定対象である各業種（17 業種）および新興市場銘柄についての選定結果において、各業種等の上位 1 割（評価対象企業の数で 10 を割った数（小数点第 1 位を切上げ））のうち、2020 年 7 月から 2021 年 6 月までの間において、「個人投資家向け会社説明会」を開催した 22 社とした。
- ② 本年度の評価対象企業の内訳は、前年に引き続き対象となった企業 13 社、前々回以前に対象となり本年度再び対象となった企業（再対象企業）2 社、新規企業 7 社となった。

(2) 評価分野の構成

評価分野	本文中の略称	評価項目(注 1)数	配点
①個人投資家向け会社説明会の開催等	個人投資家向け会社説明会	4	21
②ウェブサイトにおける開示等	ウェブサイト	9	58
③事業報告書等（注 2）の内容	事業報告書等	3	21
計		16	100

（注 1）具体的な評価項目の内容および配点は後掲。

（注 2）直近事業年度について、個人投資家が容易に取得可能な、事業・業績の概況について、わかりやすい解説を行っている IR 関連資料（事業報告書、株主通信、アニュアルレポート、統合報告書等）の中で、会社側から提示されたいずれか 1 種類。

(3) 評価方法

評価項目（16 項目）のうち、個人投資家向け会社説明会の開催の有無等 5 項目についての評価は、各評価対象企業にアンケート調査を実施し、その回答結果を基に評点を付した。残りの 11 項目の評価は、ディスクロージャー研究会「個人投資家向け情報提供専門部会」の委員（15 名）が行い、最終評価は両者の評点を合算して行った。

3. 評価結果

(1) 総括（「個人投資家向け情報提供における評価比較総括表」は後掲）

本年度の評価対象企業には、新規企業と再対象企業が含まれており、また、昨年度評価対象企業であったものの、本年度対象から外れた企業もある。このため、昨年度（評価対象企業 30 社）と同列には比較できないが、本年度の総合評価平均点は 77.0 点（昨年度 77.9 点）となった。その内訳は、評価点 80 点台が 10 社（昨

年度 18 社)、70 点台が 9 社 (昨年度 8 社)、60 点台が 1 社 (昨年度 3 社)、60 点未満が 2 社 (昨年度 1 社) となった。

3 つの評価分野の平均得点率 (評価対象企業の平均点/配点 (以下省略)) を見ると、**個人投資家向け会社説明会**が 81% (昨年度 71%)、**ウェブサイト**が 76% (昨年度 80%)、**事業報告書等**が 77% (昨年度 78%) となり、**ウェブサイト**および**事業報告書等**が昨年度をやや下回った。

(2) 評価対象企業に対するアンケート結果を基にした評価

- ① 評価対象企業へのアンケート結果を基に評価した 5 項目について見ると、**個人投資家向け会社説明会**に関しては、昨年 7 月から本年 6 月までの 1 年間の平均開催回数は、2.5 回 (昨年度 5.7 回) であり、経営トップが説明を行っている企業は、対象企業 22 社中 10 社 (45%) で、その割合は昨年度 (37%) を上回った。
- ② 個人投資家向け会社説明会の内容をウェブサイトに掲載している企業は 21 社 (95%) で、その割合は昨年度 (77%) を上回った。21 社の内、配布資料に加え動画または音声配信により視聴できる企業は 19 社 (90%) で、その割合は昨年度 (52%) に比べ大幅に増加した。
- ③ ウェブサイトに関しては、独立した個人投資家向けサイトを設けている企業は 18 社 (82%) で、その割合は昨年度 (90%) に比べ減少した。
- ④ 「各種説明会 (個人投資家向け説明会を除く) の内容は、ウェブサイトに掲載されて誰でも動画で視聴できること」については、視聴できる企業が 21 社 (95%) で、その割合は昨年度 (93%) をわずかに上回った。

(3) 専門部会委員による評価

専門部会委員は、ウェブサイト等における開示内容が一般投資家に理解できるように具体的にわかりやすく説明・記載されているか、また、利用しやすいように工夫がされているかといった観点から、11 項目について評価を実施した。その結果、1 項目 (a) において平均得点率が昨年度をわずかに上回り、1 項目 (g) が同率、11 項目中 9 項目 ((b), (c), (d), (e)A~C, (f), (h), (i)) が下回った。

【個人投資家向け会社説明会】

- (a) 「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく (一般投資家に理解できるように)、かつ充実していますか」 (平均得点率 75% [昨年度 73%]) ((参考) 個人投資家向け会社説明会の内容がウェブサイトに掲載されている企業 (21 社) のみの平均得点率 77% [昨年度 82%])

【ウェブサイト】

- (b) 「IR に関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつわかりやすく工夫されていますか」 (平均得点率 83% [昨年度 86%])
- (c) 「個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていますか。また、IR 情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか」 (平均得点率 72% [昨年度 78%]) ((参考) 上記 (2) ③ の独立した個人投資家向けサイトを設けている企業 (18 社) のみの平均得点率 78% [昨年度 80%])
- (d) 「事業内容 (主力商品、主力サービス等) が具体的にわかりやすく (一般投資家に理解できるように) 説明されていますか」 (平均得点率 78% [昨年度 81%])
- (e) 「ウェブサイトに掲載されている各種説明会資料 (個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む) について」

- A 「業績の動きが、具体的にわかりやすく (一般投資家に理解できるように) 説明されていますか」 (平均得点率 76% [昨年度 80%])
- B 「業界動向が、わかりやすくまとめた資料を掲載するなど、具体的にわかりやすく (一般投資家に理解できるように) 説明されていますか」 (平均得点率 70% [昨年度 74%])
- C 「経営目標・経営戦略が、会社の強み (業界シェアや他社との差別化等を含む) や課題 (ESG 情報を

含む)等を踏まえて、具体的にかつ、わかりやすく(一般投資家に理解できるように)説明されていますか」(平均得点率 77% [昨年度 79%])

- (f) 「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答(FAQ)は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等、全体的に充実し、わかりやすいですか」(平均得点率 67% [昨年度 74%])

【事業報告書等】

- (g) 「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ、理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていますか」(平均得点率 79% [昨年度同率])
- (h) 「経営方針、中・長期経営ビジョン(ESGの取組みなど)がわかりやすく、かつ、簡潔に説明されていますか」(平均得点率 76% [昨年度 77%])
- (i) 「業績の動きがわかりやすく(読み手が理解しやすいように)説明されていますか」(平均得点率 77% [昨年度 79%])

(4) 上位3企業の評価概要

第1位 中外製薬(ディスクロージャー優良企業[初受賞]、総合評価点 86.5点 [昨年度比+3.4点])

- ① 同社は、ウェブサイトが第1位(得点率(以下省略)85%)個人投資家向け会社説明会が第2位(94%)、事業報告書等(「アニュアルレポート2020(統合報告書)」)が第5位(82%)となった。
- ② 個人投資家向け会社説明会においては、評価対象企業に対するアンケート項目(全3項目)が共に満点評価となったことに加え、「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく(一般投資家に理解できるように)、かつ充実していること」も高い評価となり、この分野において第2位となった。これらに関連して、2021年6月に開催された説明会のプレゼンテーション資料によると、同社の代表取締役社長 CEO が「中外製薬のご紹介」と題し、同社の強み、成長戦略、業績等について説明を行ったが、自社の強みである抗体医薬の性質等を個人投資家にも理解できるレベルで説明しているとの声に加え、司会との対談形式は理解が進みやすいとの声も寄せられた。一方で、証券会社のサイトではなく、自社サイトでの掲載を望む声も寄せられた。
- ③ ウェブサイトにおいては、「ウェブサイトに掲載されている各種説明会資料(個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む)について」(A~C)の3項目合計で第1位となった。これに関連して、業績の動きは複数年分を見ることができ、長期と短期の業績のポイントをバランスよく伝えているとの声があった。また、「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答(FAQ)は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等、全体的に充実し、わかりやすいこと」も最も高い評価となった。これに関連して、業界動向を製品の市場規模や同業他社比較を用いて詳しく説明しているとの声のほか、定型的な質問にとどまらず、投資家の注目度が高い新型コロナウイルス感染症に関する FAQ を設けている点を高く評価するとの声も寄せられた。加えて「事業内容(主力商品、主力サービス等)が具体的にわかりやすく(一般投資家に理解できるように)説明されていること」も第1位と僅差の第2位であった。これに関連して、中外製薬「5つの強み」のページ等で、がん領域に強いことや抗体医薬品等のキーワードを打ち出して、わかりやすく説明しているとの声が寄せられた。これらの結果により、この分野において第1位となった。一方で、「個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていること、また、IR情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していること」は第11位となった。これに関連して、ページ画面はきれいだが、メニューが隠れているため探しばらいとの声が寄せられた。
- ④ 事業報告書等においては、「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ、理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていること」が同得点第2位となった。また「業績の動きがわかりやすく(読み手が理解しやすいように)説明されていること」が第4位となった。これに関連して、統合報告書は写真と図表を用いており非常に見やすいとの声に加え、業績動向が全体・事業別に見開き1ページに簡潔にまとまっているとの声が寄せられた。

**第2位 野村総合研究所（ディスクロージャー優良企業〔2回連続2回目〕、総合評価点 85.0 点〔昨年度比
－0.9 点〕）**

- ① 同社は、個人投資家向け会社説明会が第1位（96%）、ウェブサイトが第2位（84%）、事業報告書等（「NRI だより 2021 年3月期」）が第14位（78%）となった。
- ② 個人投資家向け会社説明会においては、評価対象企業に対するアンケート項目（全3項目）が満点評価となったことに加え、「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していること」が最も高い評価となり、この分野において第1位となった。これらに関連して、2021年2月に開催された説明会のプレゼンテーション資料によると、同社の常務執行役員が「個人投資家の皆さまへ」と題し、同社の強み、成長戦略、数値目標・株主還元、サステナビリティへの取り組みについて説明を行ったが、同社を知る上で十分な情報がまとまっているとの声、具体的な案件や社名なども豊富で理解が進むとの声や、説明が難しい IT コンサルをわかりやすく説明しているとの声が寄せられた。
- ③ ウェブサイトにおいては、掲載されている各種説明会資料について「業界動向が、わかりやすくまとめた資料を掲載するなど、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」が第3位であった。これに関連して、業界のデータや同業他社比較が簡潔に掲載されており、わかりやすいとの声が寄せられた。また、「事業内容（主力商品、主力サービス等）が具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」、「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等、全体的に充実し、わかりやすいこと」は共に同得点第3位であった。これらに関連して、「日々の暮らしを支える NRI」のページなど、具体的で身近な事例を使ってわかりやすく説明しているとの声に加え、「よくあるご質問」は事業内容、特徴、中期戦略、株主還元、CSR 等が網羅されているとの声もあった。一方で、掲載されている各種説明会資料について「業績の動きが、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」は第11位であった。これに関連して、今までの業績動向がわかりやすく掲載されている一方で、短期の業績説明は不十分との声もあった。また、「個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていること、また、IR 情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していること」は第10位であった。
- ④ 事業報告書等においては、「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ、理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていること」は第5位であった。これに関連して、文字量と写真・図表のバランスが良く、読みやすい資料に仕上がっているとの声が寄せられた。一方で、「経営方針、中・長期経営ビジョン（ESG の取り組みなど）がわかりやすく、かつ、簡潔に説明されていること」は第16位となり、平均得点率を下回った。これに関連して、数値目標はあるが、目指すべき姿はぼんやりしているとの声があった。

第3位 味の素（ディスクロージャー優良企業〔初受賞〕、総合評価点 84.6 点）

- ① 同社は、事業報告書等（「味の素グループ統合報告書 2020」）が第1位（89%）、ウェブサイトが第5位（82%）、個人投資家向け会社説明会が同得点第5位（89%）となった。
- ② 個人投資家向け会社説明会においては、「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していること」が同得点第4位となった。これに関連して、2020年12月に開催された説明会のプレゼンテーション資料によると、同社の取締役社長グループ CEO が「味の素株式会社オンライン会社説明会」と題し、2030年の目指す姿、中期経営計画、業績予想、サステナビリティの取り組み、株主還元について説明を行ったが、個人投資家向けに、十分な情報が、図表や写真を用いてわかりやすくまとまっているとの声や、単純に数値で企業の実力を話すのではなく、なぜ当社が強いのかよく説明できているとの声が寄せられた。
- ③ ウェブサイトにおいては、「事業内容（主力商品、主力サービス等）が具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」が最も高い評価となった。これに関連して、「3分早わかり味の素グループ」が具体的でわかりやすいとの声が多数寄せられた。また、「IR に関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつわかりやすく工夫されていること」は同得点第1位であった。こ

れに関連して、コーポレートカラーを見出しに使い、情報が整理され、見やすいサイトになっているとの声や、ページトップボタンにアジパンダを使うなど親しみやすいとの声が寄せられた。一方で、「個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていること、また、IR 情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していること」は第 15 位で平均得点率にとどまった。これに関連して、各項目は内容が充実しているものの、やや探しにくいとの声や、メール配信もないとの声があった。

- ④ **事業報告書等**においては、「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ、理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていること」、「経営方針、中・長期経営ビジョン（ESG の取組みなど）がわかりやすく、かつ、簡潔に説明されていること」および「業績の動きがわかりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていること」の 3 項目とも最も高く評価され、この分野で第 1 位となった。これらに関連して、文字量と写真・図表のバランスが良く、読みやすい資料となっているとの声に加え、ESG について多様な取り組みが紹介され、内容が充実しているとの声や、市場動向等を交え、全体・事業別に業績動向がわかりやすく説明できているとの声が寄せられた。

上記の**中外製薬、野村総合研究所、味の素**の 3 社の努力と姿勢は、ディスクロージャーのさらなる進展のために他の企業の模範となると認められるので、これら 3 社を本年度の個人投資家向け情報提供における優良企業として選定した。

以 上

2021年度 個人投資家向け情報提供における評価比較総括表

(単位:点)

順位	評価項目 評価対象企業	総合評価 (100点)	1. 個人投資家向け会社説明会 の開催等		2. ウェブサイトにおける 開示等		3. 事業報告書等の内容	
			(配点 21点)		(配点 58点)		(配点 21点)	
			評価点	順位	評価点	順位	評価点	順位
1	4519 中外製薬	86.5	19.8	2	49.4	1	17.3	5
2	4307 野村総合研究所	85.0	20.1	1	48.6	2	16.3	14
3	2802 味の素	84.6	18.6	5	47.4	5	18.6	1
	評価対象企業(22社) 評価平均点	77.04	17.04		43.84		16.16	

経営方針、中・長期経営ビジョン
や業績動向の説明の分かりやす
さ等3項目

個人投資家向けサイトの有無
や、事業内容、各種説明会資
料の分かりやすさ等9項目

開催回数、社長等代表役員
の説明の有無等4項目

2021年度評価項目および配点(個人投資家向け情報提供)

【評価期間：2020年7月～2021年6月】

1. 個人投資家向け会社説明会の開催等 (21点)	配点
(1)過去1年間（前年7月から本年6月までの間）に個人投資家向け会社説明会を何回開催していますか。 [A.2回以上：2点、B.1回:1点]	2
(2)個人投資家向け会社説明会は、経営トップが説明を行いましたか。 [経営トップが行った：3点、B.経営トップ以外が行った：2点]	3
(3)個人投資家向け会社説明会の内容は、ウェブサイトに掲載されて誰でも閲覧できますか。 [A.配布資料に加え動画または音声で視聴できる：6点、B.配布資料の掲載のみ：3点、C.掲載なし：0点]	6
(4)ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していますか。【個人投資家向け会社説明会に限定して評価】 [1点～10点の整数で評価。掲載なし：0点]	10
2. ウェブサイトにおける開示等 (58点)	配点
(1)IRに関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつわかりやすく工夫されていますか。 [1点～4点の整数で評価]	4
(2)個人投資家向けサイト（「個人投資家の皆様へ」等の独立したサイト）が設けられていますか。 [A.あり：1点、B.なし：0点]	1
(3)個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつわかりやすく工夫されていますか。また、IR情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか。 [1点～6点の整数で評価。個人投資家向けサイトがない場合：0点]	6
(4)事業内容（主力商品、主力サービス等）が具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
(5)ウェブサイトに掲載されている各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）について	
A 業績の動きが、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
B 業界動向が、わかりやすくまとめた資料を掲載するなど、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
C 経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題(ESG情報を含む)等を踏まえて、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
(6)各種説明会（個人投資家向け会社説明会を除く）の内容はウェブサイトに掲載されて誰でも動画で視聴できますか。 [A.できる：2点、B.できない：0点]	2
(7)ウェブサイトに掲載の「よくある質問と回答」（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解する上で、有益な質問項目が設定されている等全体的に充実し、わかりやすいですか。 [1点～5点の整数で評価。FAQの掲載がない場合：0点]	5
3. 事業報告書等の内容（注） (21点)	配点
(1)全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていますか。 [1点～5点の整数で評価]	5
(2)経営方針、中・長期経営ビジョン（ESGの取組みなど）がわかりやすく、かつ簡潔に説明されていますか。 [1点～8点の整数で評価]	8
(3)業績の動きがわかりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていますか。 [1点～8点の整数で評価]	8
（注）直近事業年度について、個人投資家が容易に取得可能な、事業・業績の概況について、わかりやすい解説を行っているIR関連資料（事業報告書、株主通信、アニュアルレポート、統合報告書等）の中で、会社側から提供のあったいずれか一種類を評価対象とする。	

個人投資家向け情報提供専門部会委員

部 会 長	西澤 隆	野村證券
部会長代理	堀内 敏一	岩井コスモ証券
	井場 浩之	SMBC 日興証券
	岩崎 利昭	水戸証券
	宇田川 克己	いちよし証券
	大坂 隼矢	野村證券
	大塚 俊一	いちよし証券
	大西 耕平	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券
	金森 睦美	大和証券
	小松崎 直樹	丸三証券
	柴田 光浩	大和証券
	鈴木 英之	SBI 証券
	中村 貴司	東海東京調査センター
	二宮 雅之	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券
	山本 信一	岡三証券